

オステオスペルマム・トレードウィンズ

*科名：キク科 *属名：オステオスペルマム属
*性状：多年草（一年草） *原産地：熱帯アフリカ

●丈夫で育てやすく、耐寒性の強い植物で、早春の花壇に素晴らしい彩りを作ります。



【販売店様へ】

置き場所はマーガレットと同様で結構ですが、水はマーガレットほど与えてはいけません。水の遣りすぎは逆に、病気の要因になります。肥料も与えすぎると、株が弱くなり、株元がぐらつきます。また、品種によっては霜が降りても平気なものもあります。弊社の生産するトレードウィンズは、矮化剤を使用しなくても非常にコンパクトな草姿にまとまり、日照が不足していても花が閉じにくく、初夏まで花が咲き続けるのが特徴です。寒さには充分、慣らしてありますが、霜除けはしてください。

【購入されたお客様へ】

購入後、しばらくはそのまま観賞して頂けます。もし、鉢替えするのであれば、水はけの良い土に植えることをお奨めします。オステオスペルマムは乾燥には比較的、強い方なので、なるべく乾燥気味の管理をすると良いでしょう。乾燥気味にすることが植物を硬く丈夫にするテクニックです。そして寒さ、暑さ、病害虫に強い植物となります。

肥料もそれ程、多く必要としません。春でしたら、10日に一度、市販の液体肥料を与えるか、緩効性の固形肥料を適量、与えておけば充分です。通常、葉の色は濃い緑色をしていますが、葉の色が薄緑になるようでしたら、肥料が足りないと思われますので、もう少し増やしてあげてください。うまく、夏越しをする“コツ”は早めに、思い切って刈り込んでおく事です。5月の中頃には刈り込み作業をしてください。刈り込みの高さは株元20cm程残して“バッサリ”！！です。夏から秋には花も一休みしますが、マーガレットなどと同様に春から夏に地植えにしたオステオスペルマムはマーガレットより強健で、寒くなる前にしっかり根が張れば、真冬の戸外でもたくさんの花を咲かせてくれます。

*詳しい情報は：<http://toriyama-garden.com>